

【注意喚起】 コロンビア渡航に関する、黄熱病ワクチン接種について

5月21日以降、当地よりコロンビアへ渡航する場合は、渡航10日前までに黄熱病ワクチン接種が必要になりました。

5月9日付、保健省プレスリリースによると、5月21日以降、当地よりコロンビアへ渡航する場合は、渡航10日前までに黄熱病ワクチン接種が必要と発表しました。

当地を出国する際に、移民局がイエローカード（黄熱病ワクチン接種証明書）の確認をするとのこと。

コロンビア以外の黄熱病感染リスク国（南米諸国及びアフリカ諸国）は8月31日から黄熱病ワクチン接種が必要となります。

※黄熱病感染リスク国（南米諸国のみ記載）：ボリビア、ブラジル、エクアドル、パラグアイ、ペルー、ベネズエラ、トリニダード・トバコ、ガイアナ、フランス領ギアナ、スリナム

詳しくは、以下保健省のホームページをご確認ください。

保健省プレスリリース：<https://www.ministeriodesalud.go.cr/index.php>